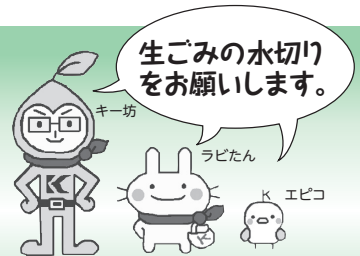


# キー坊の環境講座

第116回 「生ごみの水切り」をしよう



生ごみの水切りをお願いします。



生ごみのおよそ8割は水分と言われています。野菜は洗う前に皮むきをする、お茶がらやティーバッグなどは乾燥させてから出すなど水分をよく切ってからごみを出すことで、ごみの減量や悪臭防止、CO<sub>2</sub>の削減に役立ちます。生ごみの水切りを実践し、ごみの減量にご協力をお願いします。

### 【ペットボトルを利用した簡単水切り】

- ①ペットボトルの先端を切り取り、切り口に危険防止の為にビニールテープを貼る。
- ②生ごみの入った水切りネットや穴を開けたごみ袋などをペットボトルの飲み口から出す。
- ③ペットボトルでネットなどをギュッと押しつぶすようにして、水を切る。



問 ごみ減量推進課 (☎21-1705)



## もう1枚 今号の表紙

暖かさが増してきた5月、フローラルガーデンよさみで遊んでいる親子を見つけました。小さな男の子がお父さんにシロツメクサの花冠をプレゼント。仲睦まじい様子は微笑ましいです。6月17日は父の日。いつまでも仲良く親子で過ごしていきたいですね。

## 編集者雑感

広報広聴課に配属され早一年。仕事で使用するカメラが趣味になりつつあり、休日になると車を走らせ、すてきなフォトスポットを探しながら写真を撮っています。今号の特集で取り上げた岩ヶ池公園は自然豊かで、花や新緑の写真を撮るのにとっても良い場所です。6月はアジサイが見頃。道いっばいに咲くアジサイを撮りに訪れてみてはいかがでしょうか。 (C)

K 刈谷市ホームタウンパートナー

**TEAM 刈谷の挑戦!**

FC KARIYA 刈谷市の誇るトップスポーツチームのホットな選手たちを紹介します! vol. 33

### ～ FC刈谷 ～

みずき まさと  
**水木 将人 (26)**

【ポジション】ミッドフィルダー  
【勝負メシ】

特に勝負飯はありませんが、体を強くするために毎日R-1を飲んでます。

神奈川県相模原市出身。今シーズン、ラインメール青森から加入。ピラ・ヴェイガ新監督に今シーズンのキャプテンに任命され、精神的な柱としてチームを支える。

#### 【本人コメント】

FC刈谷はまだまだ小さなクラブです。1人でも多くクラブに興味を持ってもらい地域の皆さんに愛されるクラブになれるよう、毎日高い意識の中で練習に取り組み、全員が勝利のためにひたむきに全力で闘います。今年はJFL昇格を掴み取ります。スタジアムで一緒に闘いましょう!

☆試合情報 場 ウェブスタジアム刈谷  
6月 3日(日) 14時 VS 東海学園FC  
17日(日) 16時 VS FC.ISE-SHIMA

#### 市ホームタウンパートナーとは

市のスポーツ活性化を目指し認定された、刈谷市を本拠地として活躍する12のトップスポーツチームのことで。